

行事日程 ■令和元年度主な行事(後期分)

後期授業	9月23日(月)~1月20日(月)
音楽総合学科 定期演奏会	10月12日(土)
十万石まつり	10月13日(日)
みずぎ祭前日祭・みずぎ祭	10月25日(金)・26日(土)
歯科衛生学科 宣誓式	11月12日(火)
こども祭	1月19日(日)
後期定期試験	1月21日(火)~27日(月)
音楽総合学科 卒業演奏会	1月26日(日)
デザイン美術学科 卒業記念展	2月11日(火)~16日(日)
音楽総合学科 ウインドアンサンブル定期演奏会	2月16日(日)
卒業証書・学位記授与式	3月15日(日)

■オープンキャンパス	9月14日(土)
	12月15日(日)
	3月20日(金)

■令和2年度入学試験

AO入試	9月7日(土)
指定校推薦入試・推薦入試第一期他	11月9日(土)
推薦入試第二期他	12月7日(土)
一般入試第一期	2月1日(土)
一般入試第二期他	2月21日(金)
一般入試第三期他	3月13日(金)

人事短信

●称号授与

中野 哲 大垣女子短期大学名誉学長(平成31年4月1日付)
佐藤 弘道 大垣女子短期大学客員教授(令和元年5月16日付)

●就任

小野 英生 学校法人大垣総合学園 副理事長(平成31年4月1日付)

●採用



幼児教育学科 講師
立崎 博則
(平成31年4月1日付)



デザイン美術学科 准教授
長久保 光弘
(平成31年4月1日付)



歯科衛生学科 教授
小原 勝
(平成31年4月1日付)



歯科衛生学科 講師
川島 智子
(平成31年4月1日付)



事務局
永田 竜二
(平成31年4月1日付)



事務局
山村 あさみ
(平成31年4月1日付)

●異動〈岐阜協立大学看護学部〉

我部山 キヨ子 兼ねて
大垣女子短期大学看護学科 学科長補佐
(平成31年4月1日付)

熊田 卓 兼ねて
大垣女子短期大学看護学科 教学担当
(平成31年4月1日付)

佐々 敏 兼ねて
大垣女子短期大学看護学科 教学担当
(平成31年4月1日付)

緒方 京 兼ねて
大垣女子短期大学看護学科 教学担当
(平成31年4月1日付)

馬場 貞子 兼ねて
大垣女子短期大学看護学科 教学担当
(平成31年4月1日付)

古田 桂子 兼ねて
大垣女子短期大学看護学科 教学担当
(平成31年4月1日付)

松原 薫 兼ねて
大垣女子短期大学看護学科 教学担当
(平成31年4月1日付)

長谷川 真子 兼ねて
大垣女子短期大学看護学科 教学担当
(平成31年4月1日付)

北田 百合子 兼ねて
大垣女子短期大学看護学科 教学担当
(平成31年4月1日付)

栗原 美和 兼ねて
大垣女子短期大学看護学科 教学担当
(平成31年4月1日付)

森 浩司 兼ねて
大垣女子短期大学看護学科 教学担当
(平成31年4月1日付)



マスコットキャラクター
みずぎ



第三者評価

学校教育法に基づき、文部科学大臣認証評価機関により受ける認証評価。
平成24年度において認証評価を受けた結果、基準をすべて満たし、平成17年度に
続き、「適格」と認定されました。

大垣女子短期大学通信
みずぎ 2019 秋号
No.43
発行日/令和元年9月1日
編集/広報委員会
発行/大垣女子短期大学
E-mail info@ogaki-tandai.ac.jp



CONTENTS

特集	卒業生紹介	8
実社会へのアプローチ	研究室から	9
学科だより	INFORMATION	10
学友会だより	行事日程・人事短信	12
CLUB ACTIVITIES		7

みずぎ



デザイン美術学科
特集
実社会への
アプローチ



実社会へのアプローチ

デザイン美術学科では、専門性の高い実践的な授業だけでなく、大学を出て社会との関わりを通して学ぶ機会も多くあります。今回は、「実社会へのアプローチ」としてさまざまな活動をご紹介します。



デザイン美術学科の日常やお知らせを投稿していますので、ぜひご覧ください。
@owc_design

■学科長メッセージ



デザイン美術学科 学科長 教授 田中 久志

実践的な学びで社会に求められる人材に

本学科では、実践的なカリキュラム編成に重きを置いています。学生がひとりの作家として、あるいはクリエイティブ業界の社員として活躍できるよう、マンガ、デザイン、イラストレーション、そしてそれらの技術を根本で支える美術教育を専門の教員が行い、かつ社会人として必要なキャリア教育にも力を注いでいます。次年度にはゲーム・CGコースの新設も行い、近年求められる分野にも対応していきます。

学 外 研 修

絵を描くことが好きでプロを目指して仕事に生かしていきたい人や、就職は一般職を目指すものの2年間でできるだけいろんなことが経験したい人など、さまざまな人が集まるデザイン美術学科は、それに応えるたくさんのプログラムを行っています。

フランス研修

2019年2月、数年ぶりにパリの協定校「ユーラジウム校」へ短期留学に行きました。現地の学生と共に美術館でデッサンをしたり、お昼ご飯や観光を楽しんだり、ホームステイで異文化交流と、経験値や価値観が育まれました。



Bonjour!

学生の声

デザイン美術学科2年 野々村 法香

今回のフランス研修は2週間でした。初めての海外で、言葉も通じない状態だったので凄く不安でしたが、向こうの学校の学生・先生方などたくさんの人達に助けをもらい、色々な場所に行き、色々な人達と話ができ、とても良い経験になりました。



課外活動

毎年、みずき祭にむけ、中日本自動車短期大学との合同授業においてエアブラシによるカーペインティングを有志で、また全員で幅3.6m×高さ5.4mの巨大壁画を制作しています。



学生の声

デザイン美術学科2年 大澤 彩子

エアブラシを使って車に絵を描ける体験は貴重な機会と思い、参加しました。エアブラシを使うのは初めてでしたが、事前に練習の時間があり、丁寧に教えていただきました。他のメンバーと協力しながら楽しく制作することができました。

コンクールへの作品出展

多くのコンクールに積極的に応募しています。週刊少年マガジンの「イラストGP」では優秀賞と奨励賞、百合姫コミック大賞では佳作(翡翠賞)、芭蕉蛤塚忌全国俳句大会イラストコンテスト、岐阜県図書館の「おすすめの1冊コンクール」、現創展、「りぼんまんがスクール+」で「もうひと息賞」、大垣市美術展で「議長賞」「優秀賞」などたくさんの賞を受賞しました。



大学グッズ制作

オープンキャンパスで高校生に配付する「オリジナルグッズ」を、デザイン美術学科の学生が広報の方と一緒に制作しています。デザインが印刷され、それが皆さんの手に渡る喜びは何ものにも代えがたいです。



学生の声

デザイン美術学科2年 脇川 咲来

高校生向けのデザインということで、大学内で多く使われている青をメインに、爽やかで明るい色使いを意識しました。実際の使いやすさを考え、文字やみずぎーのデザインはシンプルになるようにしました。

スケッチ研修

さまざまな場所を訪れて描写力を高める春のスケッチ研修は、今年は彦根城と玄宮園へ。美しい庭を自分の角度で描写しました。



学生の声

デザイン美術学科2年 嶋田 すずほ

年に2回ある学外研修ですが、現地で実物を見ながらのスケッチはとても良い経験になります。空き時間に周辺を散策したり、おいしいご飯を食べたりとても充実した研修でした。



古美術研修

歴史的建造物、宝物など日本古来の美や文化に触れる秋の古美術研修は、昨年度は奈良へ、今年度は京都へ。バスの中のリラックスタイムも楽しみの一つです。



マンガ原稿持ち込み研修

授業などで描いたマンガを出版社へ持ち込み、編集者から直接アドバイスを受けます。東京へ出かけたり、編集者の方に予約を取ったりなど、成長の機会がたくさんあります。





学科だより

5学科からの旬な情報をお届けします。



幼児教育学科

学科の取り組み・行事

佐藤弘道さん、客員教授に就任

NHK「おかあさんといっしょ」第10代目の体操のにおいさんとして活躍された佐藤弘道さんを今年度から幼児教育学科の客員教授にお招きすることになりました。学生に向けて年間複数回ご教授いただき、直接触れ合いながら学ぶことができます。



5月17日(金)「幼児の運動と遊び」の授業でご指導を受けました。

郷土めぐり(1年) 6月12日(水)



「教養・キャリア基礎演習Ⅰ」西濃観光光手形を使って郷土大垣市を巡りました。大垣城、大垣公園、商店街の和菓子やコロッケなど楽しくて面白いものをたくさんみつけました。

就職活動スタート(3年)

5月8日(水)「保育の魅力紹介学生セミナー」では、岐阜県内の公立園の保育士の方から、保育の仕事の魅力などお聞きしました。6月29日(土)に「みんぼJobフェア2019」(岐阜県内保育園、こども園)、続いて7月6日(土)「岐阜県私立幼稚園就職ガイダンス」に参加しました。3年生は、いよいよ就職活動の時期を迎えました。

- 8月5日(月)～23日(金)…「保育実習Ⅱ(2年)」
- 8月6日(火)～9日(金)…「保育ボランティア(1年)」
- 9月2日(月)～13日(金)…「幼稚園教育実習Ⅱ(2年)」
- 9月19日(木)・20日(金)…「幼教合宿(全学年)」神戸市
- 9月～12月……………「教育懇談会(保護者面談)」
- 11月下旬……………「保育総合試験(2年)」
- 令和2年1月19日(日)…「こども祭」

デザイン美術学科

学科の取り組み・行事

大垣桜高校マンガ研究部に出前講座に行きました

「キャラクターの表情の描き方」、「大人と子どもの顔の描き分け」など、またiPadを持参しコミックイラストの描き方も紹介しました。大勢の生徒ととても楽しい時間を過ごせました。



期間限定のガラス絵

新入生歓迎会の際、2年生がみずきサロンのガラスに「Welcome to OWC」という文字を使ってクレヨン画を描き、期間限定で廊下を通る皆さんの目を楽しませました。



長久保 光弘准教授 就任

〈プロフィール〉ゲーム、アニメーションのCG映像制作ソフトMAYAを用い、キャラクター作り、3D背景の、大学CG教育に取り組んでいます。3D LOVE～立体視への招待～映像工夫館展、3D STUDIO ステレオ・プレイ!展、他(3D出品)。日本映像学会大会(作品展出品、研究発表)。



- 8月3日(土)・4日(日)…全国エンタメまつり 出展
- 9月19日(木)…「学外研修」(京都国立博物館など)
- 令和2年2月11日(火)～16日(日)…卒業記念展

アナログゲーム部できました

デザイン美術学科2年生が中心メンバーとなり、新クラブを設立しました。毎週テーブルトークやカードゲーム、またハンカチ落としなどの軽い運動系も行います。先日のセタミニライブに出演し、みずき祭で出店も計画中です。



音楽総合学科

学科の取り組み

管打楽器リペアコース ミヤザワフルート特別講義 6月10日(月)

野中貿易(株)様のご協力で本学では初めてミヤザワフルートの技術者をお招きした特別講義、ブローガーシステムを中心とした技術講習とミヤザワフルートの歴史、商品講習を行いました。



音楽療法コース

今年度も実習以外の授業時間に福祉施設に出かけて音楽療法活動を実践しています。1年生は教員の実践を見学しながら学び、2年生は自分たちでセッションを計画、実践しました。写真は2年生がデイサービスで実践する様子です。



ウインドアンサンブルコース

- 4月3日(水) 岐阜協立大学・大垣女子短期大学 合同入学式【岐阜協立大学】
- 6月1日(土) 大垣市立中川小学校コミュニティコンサート【中川小学校体育館】
- 6月23日(日) 第61回岐阜県手をつなぐ育成会総会及び西濃大会【大垣市民会館】
- 8月3日(土) 水都まつりアトラクション【大垣駅南大通り】

ピアノ・電子オルガンコース

- 7月5日(金) 大垣市立青墓幼稚園七ツコンサート
- 8月2日(金) クラレプラスチック株式会社(垂井町)サマーパーティにて演奏

今後のスケジュール

- 定期演奏会 令和元年10月12日(土) 13:00開場 / 13:30開演【大垣市サイトピアセンター音楽堂】
- 卒業演奏発表会 令和2年1月29日(水) 17:30開場 / 18:00開演【大垣市サイトピアセンター音楽堂】
- ウインドアンサンブル定期演奏会 令和2年2月16日(日) 13:00開場 / 13:30開演【大垣市民会館】



歯科衛生学科

毎年恒例の新入生歓迎行事FSC(ファースト・ステップ・キャンパス)では、2年生が企画し、協力し合い、3学年全員が集い交流を深めました。1年生は、教養科目や基礎実習に取り組み、専門科目を学んでいます。2年生は後期からの臨床・臨地実習に備え、学内実習等に取り組んでいます。3年生は後期から学生最後の学外実習となり、今まで培った知識や技術をさらに向上できるよう臨床現場に臨みます。



【3年】中川小学校歯科健康教育実習 6月25日(火)
高校歯科保健指導実習 7月8日(月)

学科の取り組み・行事



【1年】教養・キャリア基礎演習「浴衣の着付け」 6月26日(水)



【2年】高齢者疑似体験実習 4月19日(金)・26日(金)

看護学科

THE 演習!!

看護は患者さんや家族の思いに寄り添って行われる支援です。学内演習は、患者体験を行ったり、実習前のシミュレーションを行ったりする貴重な機会となります。そこで今回は看護学科の演習の様子を紹介します。

老年看護援助論(2年)

老年看護援助論では、老人疑似体験装置(ヘッドホンや特殊眼鏡、手足の重りなどを装着しました。加齢による身体的な変化(筋力、視力、聴力などの低下)を知り、高齢者の思いを理解したうえで、介護方法や高齢者とのコミュニケーションの取り方を体験的に学びました。



在宅看護援助論(2年)

在宅看護援助論では排痰補助装置と陽圧的人工呼吸器を装着しました。学生は体験を通して、患者さんのおかれた状況を理解し、不安・恐怖が軽減され、少しでも安楽に過ごせるように援助することが大切であると学びました。



母性看護学実習(3年)

産科病棟実習では、妊娠から出産・産後のお母さんや赤ちゃんの看護について学びます。実習前の演習では、妊娠中のお母さんの腹部を想定したシミュレーターにトラウベという聴診器を当てて胎児の心音を確認したり、新生児のモデル人形を用いて沐浴の練習を行います。実習では実際に妊婦さんや生まれたばかりの赤ちゃんに対し援助を行うので演習は真剣そのもの。とはいえ、モデル人形の赤ちゃんに少し微笑んでしまうこともしばしば。学生の母性も芽生えています。



THE 国家試験対策!!

今年度は学生国家試験対策委員会を中心に「学生主体の国家試験対策」を進めています。

〈3年〉

4月に学内教員と予備校講師によるガイダンスを受け、第109回看護師国家試験に向け、本格的な取り組みがスタートしました。今年度は、学生の希望を取り入れた苦手分野対策も予定しています。看護師となる夢を叶えるため、全員合格を目指します!!



学生が作成した「国家試験対策目安箱」

〈2年〉

第110回看護師国家試験に向け、学生委員会を中心に今年度の取り組みを企画しました。模擬試験・特別講義は、日頃の授業・実習にも役立つことばかり。国家試験対策を身近なものとし、ゆとりある中でしっかり準備を進めています。

岐阜協立大学看護学部始動!!

2019年4月1日から岐阜協立大学看護学部が始動しました。1年生は男子学生10名を含む72名です。西之川キャンパスでは毎週火・金曜日に講義を受けています。看護学生としてはまだまだこれから。大垣女子短期大学の皆様、よろしく願っています。



2019年4月 白川郷宿泊研修

総合教育センター

総合教育センター長・教授 茂木 七香

さまざまな形で「つなぐ」役割を担っています

活動開始後11年目を迎えた本センターはどの学科にも属さない独立した組織であり、FDを中心とした教育の質保証に関する各種取組を行う中で、学生と学生・学生と教職員・教職員と教職員、本学と社会など、さまざまな形で「つなぐ」役割を担っています。令和元(2019)年度には新たに新任教員研修を導入し、個人面談も行いました。また、学生FD委員会(昨年発足)で学生から出された授業改善への要望を取り纏め、大学からの回答と併せてFD Informationにて学内外に公表する予定です。複数の教養科目で計画し実施してきた全学学生交流も定着し、自らの学びを他学科生に説明することが、学生たちにとって、自分自身の専門知識・技術の習得を改めて実感する機会にもなっています。

IRセンター

IRセンター長・教授 矢田貝 真一

学生の学修状況を把握・公表して、新制度で学生を支援できるよう努めます

短期大学などの高等教育機関では、令和2(2020)年度から給付型奨学金の大幅拡充を柱とする新修学支援制度がスタートします。この制度では、支援対象者の要件(収入や学習意欲等)ともに、支給される大学等の要件が厳しく設定されており、その要件の一つに「学生の学修状況の把握と公表」があります。IRセンターは、本学における教育などの状況を把握し、学長に報告することで方針の立案や取組の企画に資することを役割としています。学生の学修状況についてもこれまでリサーチを続けてきました。令和元(2019)年度より、新たに本学HPで学生の学修状況に関する結果(成績評価の基準、指標となるGPC及びGPAの算出方法、全授業科目のGPC、全学・学年のGPA分布、学修時間の状況など)を公開することとし、新修学支援制度に向けて、本学が対象大学としての要件を満たすよう、確実に取組を進めています。

学友会だより

第51回 みずき祭

令和元年10月26日(土)
 (前日祭/令和元年10月25日(金))

テーマ **礼和～真心込めたおもてなし～**



私たち学友会委員は1、2年生含めて19人で活動し、この夏休み期間中はみずき祭の準備を行っています。
 みずき祭ではテーマにもある「和」をさまざまな場所で感じていただけるよう準備をしています。来場者の方への感謝の気持ちをおもてなしに込め、「来てよかった!」と思ってもらえるみずき祭にしていきたいです。

学友会委員研修合宿

令和元年6月15日(土)・16日(日)

コミュニケーション能力の向上に加え、先見の明な問題解決能力の向上を目指し、研修合宿を行いました。「話し方の基本とコミュニケーション」「相手の話の聞き方、受け止め方」について矢田貝真一先生と茂木七香先生から講義をしていただき、対人関係における円滑なコミュニケーション方法について専門的な視点から、実生活での生かし方を学ぶことができました。その後はグループに分かれて「FD information “学生への要望”」について学生間で意見を出し合い、発表を行いました。役割分担や考えを出し合い、主体的に動くために努力した合宿は、学生の成長に欠かせない経験となりました。



OWC杯卓球大会

令和元年6月28日(金)

健康促進を目的とし、卓球大会を行いました。本学、岐阜協立大学の学生、教職員合わせて約60人が楽しく汗を流しました。



セタミニライブ

令和元年7月3日(水)

本学のクラブや有志、岐阜協立大学のバンドサークルが集まり、教職員含め約120人が七夕飾りの下でライブを楽しみました。
 歌や演奏だけでなく、ジェスチャーゲームを行い、盛り上がりました。



CLUB ACTIVITIES

活動報告・みずき祭に向けての一言

ピアノ・エレクトーンアンサンブル

アンサンブルをすることで、一人では経験できない「感動」や「喜び」を味わうことができます。プラネタリウムやセタミニライブでの演奏を行っています。

音楽総合学科 福田 愛望



イラストコンテンツ

私たちは、話し合いで一つのテーマを決め、そのイラストを描いてお互いに評価をしい、画力を高めあっています。

デザイン美術学科 小椋 友美

バドミントン

毎週金曜日に、先輩後輩関係なく、楽しくバドミントンをしています。活動後、体育館が綺麗に保たれるよう、掃除にも力を入れています。

看護学科 西澤 知美

体爽部

新入部員が2名入り、新しい雰囲気の中で楽しく活動を始められました。キンボール大会に向けて気合を入れて、練習を少しずつしていこうと思っています!

幼児教育学科 清水美穂

アナログゲーム

今年5月にできました。さまざまなアナログゲームを通して部員皆と楽しく活動中です!みずき祭ではゲーム大会開催予定!お楽しみに!

デザイン美術学科 片岡 菜奈実

踊ってみた

楽しく踊って活動しています。みずき祭では、みずきホールで踊ります!衣装や曲、皆さんが楽しめるよう、みずき祭へ向けて練習していますのでぜひ来てください!

音楽総合学科 平 涼子



美文字書道

2年ぶりに復活しました!! 毛筆、硬筆の練習など選択は自由です。字が上手になりたい方はぜひ入部してください。初心者大歓迎です。

音楽総合学科 福田 愛望

song & song

今年はたくさんの部員が入ってくれました。一人ひとりの歌を皆さんに届けたいと思っています。ぜひ、聴きにきて下さい。お待ちしております。

デザイン美術学科 盛 ふたば

ボカロ部

毎週歌の練習やグッズ制作をしています!みずき祭ではステージで歌の発表をしたり、作ったグッズを販売しています。毎週みんなで仲良く楽しく活動しています。

看護学科 小林 沙也花

JAZZ

ジャズの名曲やポップスのアレンジを演奏しています。みずき祭やクリスマスコンサート等での発表を目標に、週1回集まってみんなで楽しく練習中です!

音楽総合学科 三澤 佑果



写真

写真クラブは月1で例会を行い撮った写真を見せあうなどして楽しく活動しています。みずき祭では各自が撮影した作品を展示することを考えています。

幼児教育学科 草野 智恵

aim

主にみずき祭に向けてイラストや漫画を元に、同人誌やポストカードなどを制作しています。自信の作品を出品するのでお楽しみに!

デザイン美術学科 藤井 実穂

児童文化

児童文化クラブは、地域で行われるイベントなどに参加し着ぐるみショーや手遊び、歌遊びをして子どもたちや地域の方とふれ合う活動をしています。

幼児教育学科 杉本 愛海

テニス

全員初心者で分からないこともたくさんありますが、いろんなことに挑戦しつつ、仲良く楽しく活動していきたいです。

幼児教育学科 船橋 かなえ

軽音部

現在、4バンドで活動しています。みずき祭では邦ロックやJ-POP、ボカロなど幅広いジャンルを演奏します!ぜひ、みずきホールまでお越しください。

音楽総合学科 樋上 穂重

グリーンサークル

野菜を栽培し、グリーンカーテンをつくっています。収穫した野菜の調理も行っています。とても和やかな雰囲気の中で活動しています。今年から畑も始めました。

幼児教育学科 大野 なな子



ウインドアンサンブル

バスケットボール

バレーボール

卒業生紹介

幼児教育学科

中野 里香

平成25年3月卒業
学校法人今小路学園 くるみ幼稚園 勤務
(幼稚園教諭)



■現在の仕事に就くために努力したこと

2年生での幼稚園実習、さらに3年生での実務研修を現在の就職先でさせていただきました。園での1日の流れを知り、子どもたち、先生方にも名前を覚えていただくことができました。現場で多くの実践経験を積ませていただき、子どもとの接し方などアドバイスをもらいました。実りある研修のおかげで、就職してから生かすことができている。

■短大での学びで役に立っていること

児童文化クラブに在籍し、子どもたちと交流する機会を多く得ることができました。どんなことをすれば子どもたちを惹きつけられるのか、どうすれば楽しんでもらえるのかということを学ぶことができました。実習だけでは得られない貴重な体験をすることができました。

■在学生、高校生へのアドバイス



3年間は長く感じますが、過ごしてみるとあっという間です。この3年間で学んだことを現場に入った時、自分の力に変えられるようたくさんのことを積極的に学んでください！そして仲間とのより良い思い出も作れるといいですね！

デザイン美術学科

本間 茉奈

マンガコース
平成29年3月卒業
ゲンキ株式会社 勤務
(小売業 登録販売者、チラシデザイナー)



■現在の仕事に就くために努力したこと

資格試験対策とPOP制作です。弊社は入社するとまず店舗に配属されます。私は本社のデザイナー職に配属することを目標とし、店舗運営に欠かせない「登録販売者」の資格取得と同時に、自主的に商品のPOPを作成し、店舗の売上目標に貢献しました。現在は本社でチラシを作成する「チラシデザイナー」として勤務しております。

■短大での学びで役に立っていること

Illustrator、Photoshopの使用経験があることです。大学の実習科目で学ぶ機会が無ければ、今の自分はありません。興味のあることや、卒業後の職業を見越したカリキュラムを履修することも、大学で学ぶ科目を選択する上では大切なことだと実感しております。

■在学生、高校生へのアドバイス

「自分の力で絵を描く道に進みたい。」そう希望を胸に進路を決めました。小売業は、絵とは疎遠の道と思われるでしょう。しかし、絵を描いているだけでは本当に良いものは創れないと思います。現在ジョブローテーションのできる職場でさまざまな経験を積んでいます。何事もチャレンジできるうちに、たくさん目で観て、感じ、学んでいってください。



歯科衛生学科

井関 孝美

平成29年3月卒業
早野歯科医院 勤務
(歯科衛生士)



■現在の仕事に就くために努力したこと

国家資格を取得するために人生で一番勉強したと思います。また日々の実習や、レポートの提出など大変なことがたくさんありましたが、実際歯科衛生士になってからも毎日が勉強の繰り返しです。この先もきっとそれは変わらないと思いますが、理想の歯科衛生士像に少しでも近づくため、これからも頑張っていきたいです。

■短大での学びで役に立っていること

短大ではコミュニケーションの取り方や大切さを学びました。実習で歯科医院だけでなく保健センターや保育園、高齢者施設など他の現場を体験できたこともすごく大きな刺激になりました。

今後も短大で学んだコミュニケーションを生かし、患者さんの悩みや思いを理解して楽しく歯科医院に通っていただけるよう努めます。

■在学生、高校生へのアドバイス

歯科衛生士は患者さんの口腔ケアを通して口の中だけでなく全身の健康もサポートできるとてもやりがいのある仕事です。学生生活は辛いことや大変なこともあります。親身になってくれる先生や同じ目標に向かって頑張る仲間がいることを忘れず、今しかない学生生活をしっかり楽しんで実りある時間を過ごしてください。



看護学科

久保田 琴美

平成31年3月卒業
大垣市民病院 勤務
(看護師)



■現在の仕事に就くために努力したこと

国家試験の勉強は、3年生の実習と並行して行いました。そうすることで、状況設定問題のイメージを簡単にすることができました。また、分からないことは仲間と調べたり先生に質問するなどして、知識を増やしていきました。移動時は、スマートフォンのアプリや単語帳を用いて学習しました。

■短大での学びで役に立っていること

大学では患者の全体像を把握した上で、アセスメントすることの大切さを学びました。重要な情報を厳選し、大学で学んだアセスメン

ト方法を活用しながら個別性のある計画を立てることで、安心、安全な看護が提供できると実感しています。今では、3~4人程度の受け持ち患者さんと毎日関わりながら、患者さんの全体像が把握できるよう努力しています。

■在学生、高校生へのアドバイス

勉強や、実習では辛いこともたくさんありました。しかし、患者さん、家族、仲間、先生に支えられ、ここまで頑張ることができました。大学で学んだ3年間は、一つ一つが患者さんと関わる上で重要なことばかりなので、毎日の復習はとても大切です。ぜひ大学や実習先では学ぶ姿勢を大切に、どんどん質問し、知識を増やしていきましょう。



音楽総合学科

竹嶋 真優

電子オルガンコース
平成28年3月卒業
ヤマハシステム講師



■現在の仕事に就くために努力したこと

講師の仕事としてただ演奏するだけではなく、伴奏を弾きながら生徒たちの目を見て歌うなど、レッスンに必要な技術を身につけなければいけません。なかなかうまくできず苦労しましたが、空き時間に同級生に生徒役をやらしてもらったりしながら練習をして、できるようになりました。今では楽しくレッスンしています！

■短大での学びで役に立っていること

仕事をする上で編曲をする機会が多いです。ハーモニー感など、編曲に必要なことを大学で学ばせていただきました。みずき祭のためにアンサンブル譜を書いたことも経験として生きていると思

います。演奏指導にあたっては、色々な人とのアンサンブルの経験で身につけたコミュニケーション力や、学外での演奏など、大学での経験全てが役に立っています。

■在学生、高校生へのアドバイス

大学で学んだ2年間は本当にあっという間だったと感じます。短い大学生活の中で、その時その時を大事にし、やるべきことをコツコツとこなしていくことが大切だと思います。失敗を恐れずに資格やグレード取得に挑戦してください。夢に向かって、頑張ってください！



研究室から

学生に感謝

看護学科 教授 棚橋 千弥子

看護教育の世界に身を投じて30年近くなります。教育の場から去る時期もまもなくでしょう。その間「学生の近くに」をモットーに努めてまいりましたが、学生の様子も随分と様変わりし、戸惑う日々を過ごしたことが思い出されます。どのような職種においても人とかかわりの中で成立していくものと考えますが、とくに医療職においては、そこに命が介在することから、看護生に対して対象者の一番近くにいる看護師の役割の重要性を説き厳

しく指導し、学生もまたそれに応えたものでした。社会の変化とともに教授方法は変われど、いつのときも学生は元気で、私にとって学生と時を過ごすことが、何よりのパワーの源となったことは間違いありません。社会構造の変化に伴い、さまざまな課題がある中、今、学生に対して、声をかけるならば「頑張りすぎないこと」ではないかと考える今日です。「頑張りすぎず頑張ること…」とても難しいですね。

Profile

1977年~1992年の間臨床看護師として、岐阜市の総合病院に勤務。1992年~現在に至るまで教育の場で勤めてまいりました。その間、強く印象に残っていることは、UCLA等で看護学の研修を経験したことであり、教育者・研究者としてあるべき姿を知る上で貴重な財産となっております。なお、本学へは2017年から在職しております。

